

安全就業通信

令和 3年 1月 1日 発行
第 75号
公益社団法人高槻市シルバー人材センター
安全就業委員会



謹賀新年



会員のみなさま、今年も良い年でありますように
心よりお祈り申し上げます。

昨年中は安全適正就業の推進にあたり、多大なるご尽力とご協力を賜り、ありがとうございました。

本年も全会員が就業中の安全の徹底と途上事故防止に努め、日頃の体調管理に十分注意し、特に新型コロナウイルスの感染防止にも努めてください。お互いに頑張りましょう。



草刈機械講習会

講師：成迫、池田 会員15名参加

就業する上で、安全が最優先課題です。

本年4月から草刈り機械使用刃が『カルマー』に全面切り替えになり、大幅な事故減少が期待されます。講習会では安全講習を含む座学講習が9月11日に、また操作方法や注意点などについての実技講習が9月24日に行われました。



交通安全と健康管理講習会について

毎年1月に「交通安全と健康管理講習会」を開催していましたが、延期することになりました。

前号以後に発生した会員事故の概要

事故発生日	種類	性別	年齢	事故の内容
令和2年 10.6	賠償	男	69歳	塀に脚立を立て、剪定しようとしたところ、塀が倒壊し隣家の植木の空鉢多数、さつきの鉢、約10個が損壊した。
10.7	賠償	男	75歳	植木剪定の枝を運んでいたところ、イルミネーションのケーブルに引っかかり、陶器の置物を割ってしまった。
10.13	傷害	男	73歳	機械刈り除草作業中、不注意不手際により、電動バリカンの刃先が左膝に触れ切傷した。9針の縫合。
10.18	賠償	男	77歳	除草作業中、隣家との境界を確認せず、隣家の敷地の草花を除草した。
10.20	傷害	男	74歳	植木の剪定をしていたところ、バランスを崩し脚立から転落し、小腸破裂と診断された。
10.24	傷害	男	71歳	施設内のワックスがけ作業中、滑って転倒し、左半身を強打。肋骨3箇所にはびが入り、左腕にすり傷を負った。
10.24	賠償	男	69歳	手刈り除草作業中、刈り込み鉢で草に隠れていた間接照明のコードを気付かずに切断した。
10.26	傷害	男	78歳	公園内の池周辺の植え込みの木の根元の枝を集めていたところ、スズメバチに右手の小指を刺された。

12月までに傷害事故が12件、賠償事故が8件で合計20件も事故があり、年間平均事故件数13件を大きく超えてしまいました。虫刺されが7件と多く、他はうっかりとか不注意によるものが数件あり、特に10月は8件もの事故がありました。これは1か月の事故件数としては最多となってしまいました。寒い時期は身体の動きも悪くなりますので、事故が無いように注意しましょう。



【令和2年度 月別会員事故発生件数】

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
傷害	0(3)	0(1)	2(2)	1(6)	2(1)	3(3)	4(0)	0(3)	0(0)	12(19)
賠償	0(0)	0(1)	0(1)	1(1)	2(0)	1(1)	4(0)	0(0)	0(0)	8(4)
合計	0(3)	0(2)	2(3)	2(7)	4(1)	4(4)	8(0)	0(3)	0(0)	20(23)

※12月8日現在 ()内は前年度



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため
不要不急の外出自粛を！